

倫理研修に関するアンケート結果について

【白紙】

倫理研修に関するアンケート結果について

1 目的

官製談合防止法違反等事案を踏まえ実施した倫理研修について、受講者から感想や意見を聞き取り、今後の倫理研修の充実に資するため、アンケート調査を実施しました。

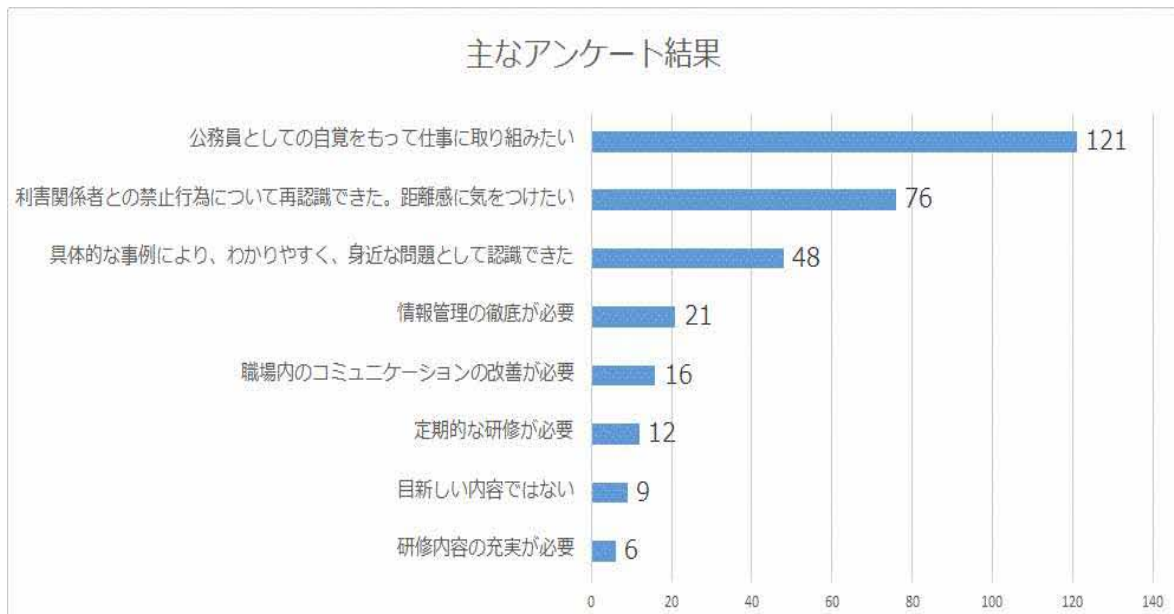
2 受講者

249人	内訳	〔 農政部、水産林務部、建設部 主事・技師級 156人 主任・専門主任級 48人 係長・主査級 45人 〕

3 実施結果（概要）

アンケートの結果、利害関係者との関係について、「改めて公務員としての自覚を持って仕事に取り組みたい」、「利害関係者との禁止行為について再認識できた」、「利害関係者との距離感に気をつけたい」との回答が多かったほか、研修の内容についても、「具体的な事例により、わかりやすく、身近な問題として認識できた」という回答が多かったところであり、有意義な研修となったものと考えています。

また、「利害関係者との私的な付き合いのボーダーラインなど、具体例を示して解説して欲しい」という意見や「定期的に研修を実施する必要がある」という意見があり、今後も、定期的に研修内容を見直し、全庁で実施する職場研修や各部が実施する階層別研修等において、倫理研修を実施することにより、公務員倫理の一層の確立を図ることとします。



※ 1人につき複数の回答があるため、合計は一致しない。

4 具体的な回答内容

- ・今回の研修を踏まえて、改めて日頃から自覚を持って行動するよう心がけていきたいと感じた。
- ・公務員としての自覚を持ち、一つ一つの行動の責任を忘れず、これからの仕事・生活で気をつけていこうと思った。
- ・今までより詳細な内容を知ることが出来た。改めて道職員としての心構えや禁止行為などを確認することができた。
- ・利害関係者となる建設業者等と連携して業務を進めていく必要があり、癒着関係に発展するリスクが大きいいため、禁止行為等を十分理解・注意しながら業務をしていきたいと思った。
- ・どのようなことをしたら懲戒処分の対象になるかや不祥事の事例がわかりやすく記載されており、より気が引き締まった。
- ・工事監督員をしていると現場代理人と関係が深くなりすぎてしまい、恣意的なお願いをされてしまう可能性も十分にあり得るので、仕事とそれ以外では一線を引いて仕事に取り組んでいこうと思った。
- ・自分も同じ状況になる可能性は0%ではないため、他人ごとと思わず一定の関係を保ちながら業務に励んでいきたい。
- ・過去の事例を基に説明が受けられ、身近な問題であり注意しなければならないことであると実感できる研修だった。
- ・今回の研修は、解説が細かく具体的だったのでより理解を深めることができた。
- ・最近の事例に基づいた講義だったので興味を持って受講できた。
- ・業者と会話する機会が日常的にあるので、発注情報等についてこれからより気をつけようと感じた。
- ・大事なことなので、ことあるごとに時間をとって、過去のことにはせず、記憶から消えないようにする必要があると感じた。
- ・身近な内容であるため、定期的に時間をとって内容を確認する必要がある。
- ・周囲と積極的にコミュニケーションをとりながら、同僚等の異変を察知できるよう、同僚等に相談しやすい職場づくりに取り組みたいと思った。
- ・係内でのコミュニケーションを大事にし、係員がおかしな事をしていないか、業者とのやりとりに不審な点はないか日々のコミュニケーションを通し気にしていきたいと思った。
- ・利害関係者との私的な付き合いのボーダーラインなど、具体例を示して解説して欲しい。
- ・部下等若手職員が巻き込まれないような対策など、もっと掘り下げた内容が必要だと思います。
- ・自身の周りでも起こりうる事であり、若手職員だと何が間違いか分からず行ってしまう可能性もあるため、後輩職員には指導し、自分自身も同じ状況下にはならないように取り組もうと思う。
- ・初めは疑問に思っていたことでも、長年続いていくことで感覚が麻痺していく、ということは自分にも当てはまるのかもしれない。